

8. 受験心得

- (1) 「群馬大学受験票」及び「日本留学試験の受験票」(インターネット出願時に入力した受験回のもの)を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。なお、合格後、入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- (2) 課せられた試験を全て受験しなければ、失格となります。
- (3) 試験室では本学受験番号と同じ番号の席に着き、本学受験票と日本留学試験の受験票を机上の右上隅に置いてください。
- (4) 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。なお、試験開始後 30 分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- (5) 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- (6) 以下のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、受験資格を失うことになります。

また、悪質と判断された場合は、警察に被害届を提出する場合があります。

ア 写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入した場合

イ カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。

エ 配付された問題冊子や解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

オ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。

カ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や辞書等をかばん等にしまわず、身に付けていたり、使用すること。

キ 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。

ク 試験場において他の受験者の迷惑となる行為や監督者等の指示に従わないこと。

ケ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (7) 試験時間中に日常生活騒音等(監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・救急車・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など)が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (8) 試験開始時には必ず解答用紙(下書用紙とも)に本学受験番号と氏名を記入してください。
- (9) 途中退場は認めません。
- (10) 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- (11) 本学受験票及び日本留学試験受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
 - ・黒鉛筆(HBに限る。)(美術専攻の実技試験を除く)、鉛筆キャップ、シャープペンシル
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
 - ・時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)
 - ・数学受験の際は定規(直線又は三角)、コンパス。
- (12) 解答はHBの鉛筆(シャープペンシル可)を使用してください。(共同教育学部美術専攻の実技試験を除く)
- (13) 昼食を持参してください。
- (14) このほか場合により受験上の注意を試験場に掲示するのでよく見ておいてください。
- (15) 諸注意があるので定められた時刻までに試験室に入室してください。